

設置主体別にみると、公営墓地の場合は、それ以外の場合に比べて隣接地でも構わないとの回答が多い(36.9%)
(表6)。霊園墓地(公営以外)の場合には、つくられること自体認めがたいとの回答が最も多い(29.2%)。

表6 新たに新設される墓地ごとの居住地から受け入れられる範囲

	居住地の隣接地でも構わない	居住地から数mまたは数十m以上離れたところであれば構わない	そもそも、つくられること自体、認め難い	その他	わからない	<構わない>計
【公営墓地】 (市町村等が設置した墓地)	36.9% (411人)	18.3% (204人)	24.2% (270人)	1.3% (14人)	19.4% (216人)	55.2%
【境内墓地】 (寺、教会等敷地や境内にある墓地)	29.1% (324人)	28.1% (313人)	22.0% (245人)	0.8% (9人)	20.1% (224人)	57.1%
【霊園墓地】 (公営以外の公園形式の墓地)	24.8% (277人)	19.5% (217人)	29.2% (326人)	1.1% (12人)	25.4% (283人)	44.3%

n=1,115人

距離については、設置主体に共通して、中央値はほぼ100メートルとなっている。

新設墓地に求められる対策で1位として最も多いのは「霊園周辺を緑地帯で囲みお墓が見えない様にしてほしい」(44.6%)となっている。次いで、「墓地内に緑地を十分に確保し墓地使用者以外の地元の者にもオープンスペースとして開放してほしい」(20.9%)や「お彼岸など、お墓参りのシーズン時の交通渋滞の対策を行なってほしい」(18.7%)となっている(表7)。

表7 受け入れられる範囲に新設される墓地の希望内容

	第1位		第2位		第3位	
1	見えない様にする	44.6%	オープンスペースとしての開放	35.0%	交通渋滞対策	34.5%
2	オープンスペースとしての開放	20.9%	交通渋滞対策	29.9%	防犯	20.3%
3	交通渋滞対策	18.7%	防犯	14.6%	見えない様にする	14.5%

1位から3位の合計の割合で見ると、最も多いのは交通渋滞対策(83.1%)で、次いで、オープンスペースとしての開放(72.4%)、見えない様にする(71.6%)となっている。

散骨に関する意識(詳細:「調査結果 18~23」等に拠る)

散骨については、「名前も方法も、両方知っている」との回答が約半数(47.4%)となっており、「名前のみ知っている」との回答も含めると、約9割(88.4%)が知っていると回答している。一方、身近な人の散骨を実際に行ったことがあるとの回答は2.2%にすぎず、実際に経験した人はほとんどいない。

身近な人から散骨の希望があった場合は、頼まれれば行おうとの回答が約7割(71.9%)と最も多くなっている。自分の遺骨の散骨については、「遺族の判断に委ねる」との回答が約4割(42.4%)と最も多い。「すべての焼骨を散骨してしましてほしい」と「一部の焼骨だけを散骨してほしい」を合わせた散骨希望計は34.5%となっている。一方、「散骨はしてほしくない」との回答も約2割(22.2%)を占めた。

居住地の散骨場の計画について、「そもそも、つくられること自体、認め難い」が約半数(48.9%)と最も多い。一方、「居住地の隣接地でも構わない」との回答も約4割(38.0%)となっている。

まとめ

以上まとめると、所有する墓や希望する墓の形状については、伝統的な和型が最も多くなっている。ただし、承継者がいない場合や地方公共団体が今後整備すべきお墓については、和型よりは少ないものの、相対的に合葬型や納骨壇型の割合が高くなっている。また、墓の承継者がいなくなったり、いても負担をかけたくないとの回答が6割を超えていることから、墓地の承継問題が将来的な課題となる可能性がある。

墓地に対しては広さはあまり求めておらず、価格、自宅からの距離、交通の便が選択基準となっている。

墓地の新設にあたっては、居住地の隣接地でも構わないという回答が過半数であるものの、設置を認め難いとの回答も4割弱ある。墓地の新設にあたって求められる対策としては、緑地などで囲って「見えないようにすること」が最も多く、その他、オープンスペースとしての開放や交通渋滞対策なども求められている。

散骨に関しては、認知度はかなり高くなっているものの、実際の経験者はごくわずかである。身近な人から頼まれれば行おう、また自分の散骨については遺族の判断に任せるなど、自ら積極的ではないものの、状況によってはありえるとの考えが示されている。居住地での散骨場の建設については、墓地の場合と比較して、認め難いとの回答が高いものの、隣接地でも構わないとの回答も約4割となるなど、理解を示す回答も見られた。

墓地埋葬等に関する住民の意識調査－「調査概要」

調査概要

1. 調査目的

墓地埋葬や散骨等の住民の意識を把握することを目的とする。

2. 調査の設計

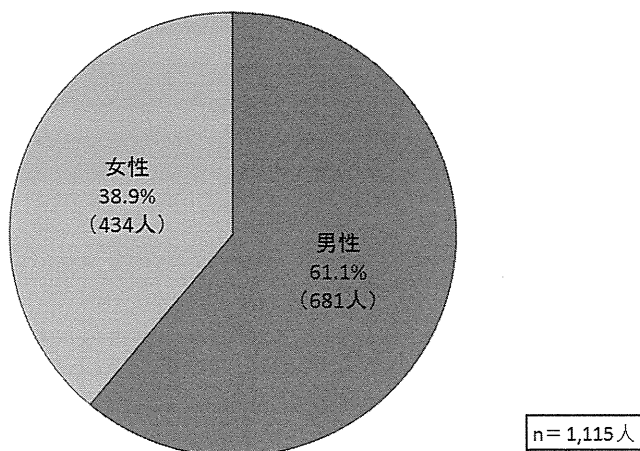
- (1) 調査地域 埼玉県（さいたま市）、愛知県（名古屋市）、大阪府（大阪市）、岡山県（岡山市）
福岡県（福岡市）
- (2) 調査対象 満40歳以上の男女
- (3) 回収数 1,115人
- (4) 抽出方法 株式会社ネオマーケティングが運営するアンケート専門サイト「アイリサーチ」登録モニター
- (5) 調査方法 株式会社ネオマーケティングが運営するアンケート専門サイト「アイリサーチ」を活用したWEB調査
- (6) 調査期間 平成25年11月15日～11月21日

3. 集計結果の数字の見方

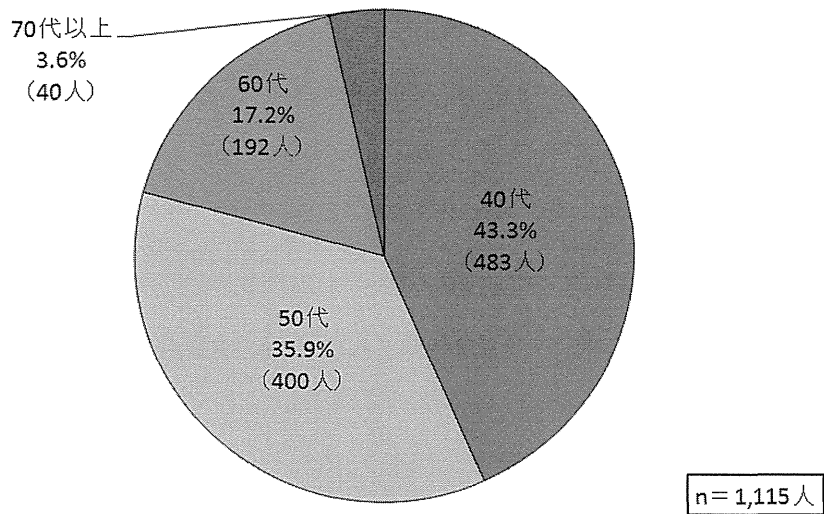
- (1) 結果は百分率（%）で表示し、小数点以下第2位を四捨五入して算出した結果、個々の比率が合計100%にならないことがある。
また、複数回答（2つ以上の回答）では、合計が100%を超える場合がある。
- (2) 図表中の「n（number of cases の略）」は、質問に対する回答者の総数（該当者質問では該当者数）を示し、回答者の比率（%）を算出するための基数である。
- (3) 一部の分析軸項目（居住地別・続柄別・墓地の所有別）においては、結果の傾向把握を容易とするために回答肢を再分類（とりまとめて）掲載している。

4. 回答者の構成

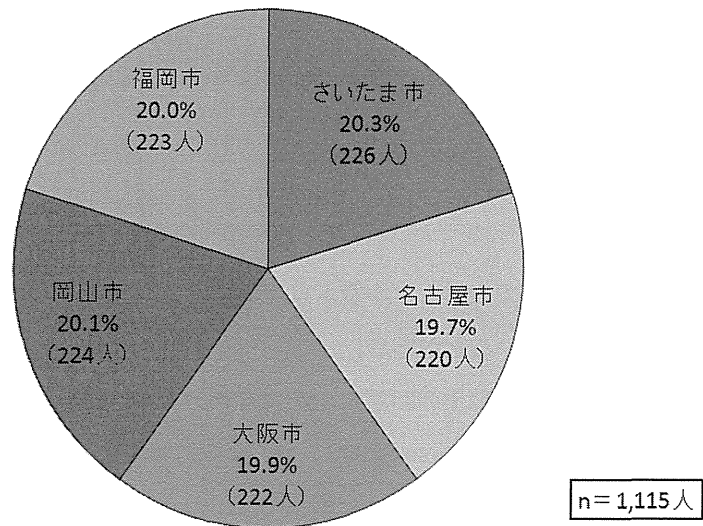
(1) 性別



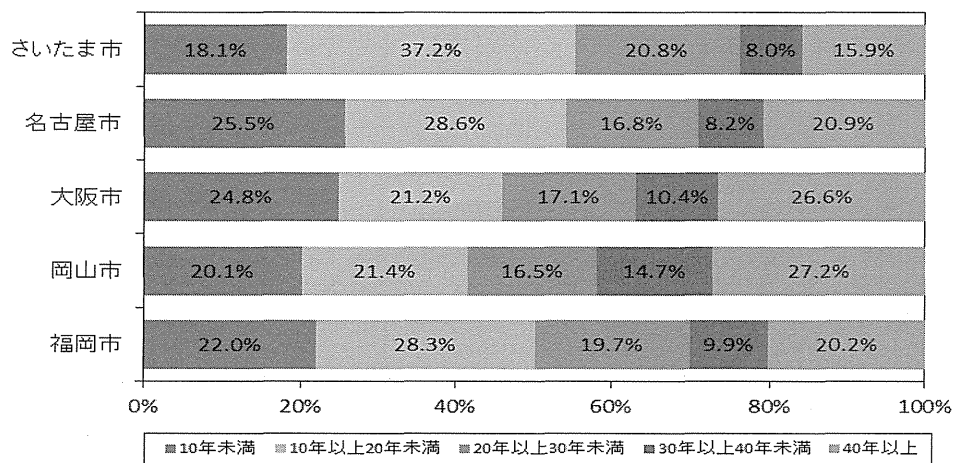
(2) 年齢



(3) 居住地



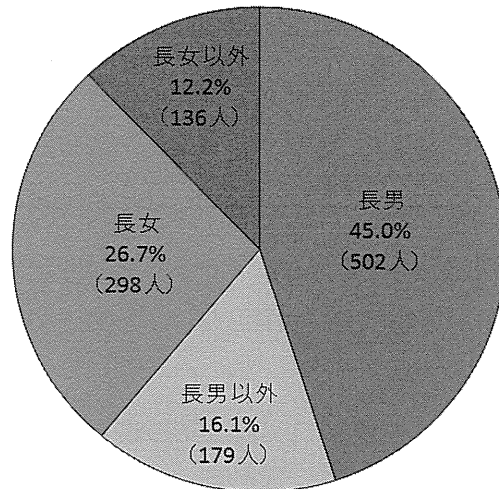
(4) 居住年数



全体	さいたま市	名古屋市	大阪市	岡山市	福岡市
1,115	226	220	222	224	223

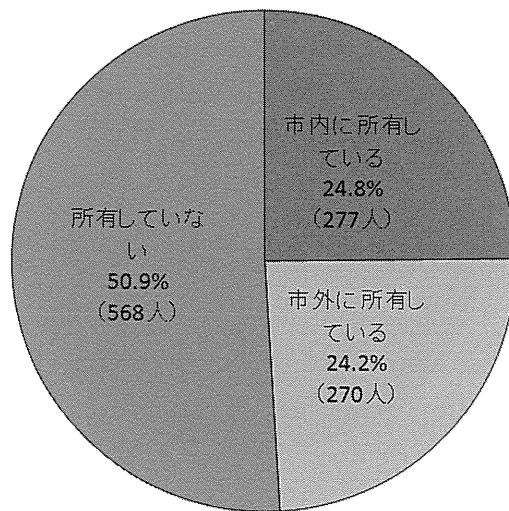
(人)

(5) 続柄



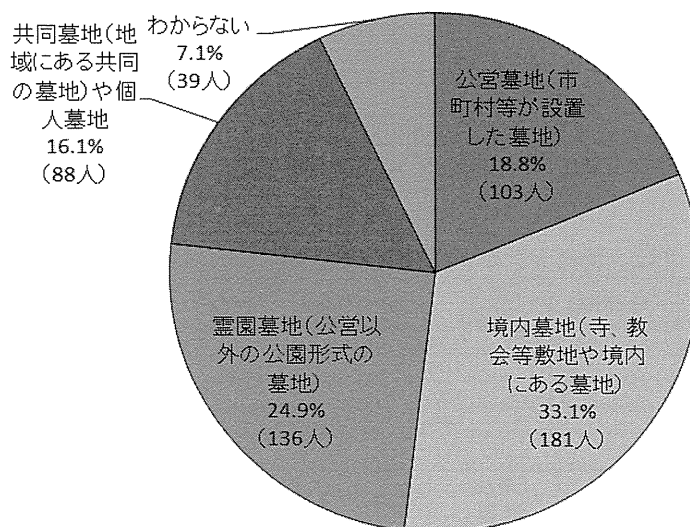
n = 1,115人

(6) 墓地の所有



n = 1,115人

(7) 所有している墓地の種類



n = 547人

墓地埋葬等に関する住民の意識調査－「調査結果」

調査結果

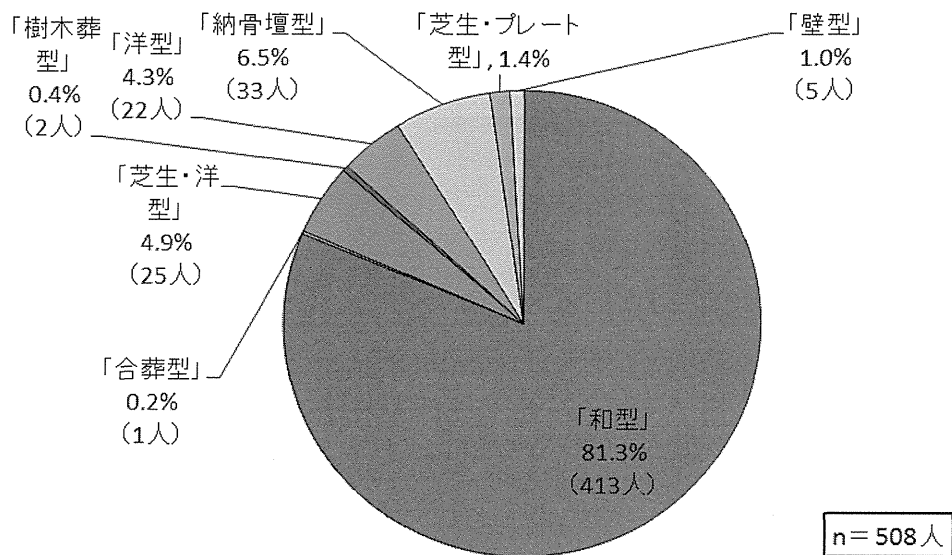
1. 所有しているお墓の形状

問5 お持ちのお墓の形状をお答えください。(お答えは1つ)

【全体結果】

お墓を持っている 508 人の割合で最も多いのは「和型」(81.3%) で、次いで、「芝生・洋型」(4.9%)、「洋型」(4.3%) となっている。

図 1.1 所有しているお墓の形状



【居住地別】

各居住地で「和型」を持っている人の割合が最も多いが、福岡市は「納骨壇型」(28.4%) が他の居住地よりも多い。

	全体 508人	「和型」	「合葬型」	「芝生・洋型」	「樹木葬型」	「洋型」	「納骨壇型」	「芝生・プレート型」	「壁型」
さいたま市	101人	81.2%	-	6.9%	-	8.9%	-	2.0%	1.0%
名古屋市	105人	91.4%	-	2.9%	-	1.0%	1.9%	1.9%	1.0%
大阪市	97人	82.5%	1.0%	9.3%	1.0%	2.1%	4.1%	-	-
岡山市	124人	88.7%	-	2.4%	-	3.2%	3.2%	1.6%	0.8%
福岡市	81人	55.6%	-	3.7%	1.2%	7.4%	28.4%	1.2%	2.5%

【続柄別】【墓地の所有別】

続柄別、墓地の所有別では、では、特に大きな差は見られない。

	全体 508人	「和型」	「合葬型」	「芝生・洋型」	「樹木葬型」	「洋型」	「納骨壇型」	「芝生・プレート型」	「壁型」
長男	289人	82.7%	-	5.5%	0.3%	4.5%	4.8%	0.7%	1.4%
長男以外	62人	82.3%	1.6%	4.8%	-	4.8%	4.8%	1.6%	-
長女	103人	78.6%	-	4.9%	-	3.9%	10.7%	1.0%	1.0%
長女以外	54人	77.8%	-	1.9%	1.9%	3.7%	9.3%	5.6%	-

	全体 508人	「和型」	「合葬型」	「芝生・洋型」	「樹木葬型」	「洋型」	「納骨壇型」	「芝生・プレート型」	「壁型」
市内に所有している	258人	84.1%	-	4.3%	0.4%	3.5%	7.4%	-	0.4%
市外に所有している	250人	78.4%	0.4%	5.6%	0.4%	5.2%	5.6%	2.8%	1.6%

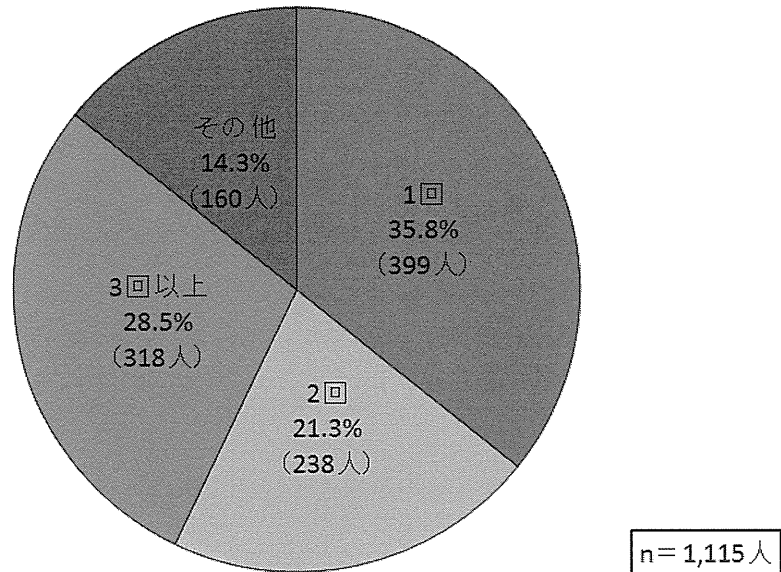
2. お墓参りの頻度

問6 1年間に何回お墓参りをしますか。(お答えは1つ)

【全体結果】

1年間のお墓参りの頻度で最も多いのは、「1回」(35.8%)で、次いで、「3回以上」(28.5%)、「2回」(21.3%)となっている。

図 2.1 お墓参りの頻度



【居住地別】

居住地別でみると、岡山市の「3回以上」(42.9%)が最も多い。

全体	さいたま市	名古屋市	大阪市	岡山市	福岡市
1,115	226	220	222	224	223

(人)

【続柄別】

続柄別では、特に大きさ差は見られない。

全体	長男	長男以外	長女	長女以外
1,115	502	179	298	136

(人)

【墓地の所有別】

墓地の所有別では、市内に所有しているの「3回以上」(54.2%)の割合が最も多く、次いで、所有していないの「1回」(44.9%)となっている。

全体	市内に所有している	市外に所有している	所有していない
1,115	277	270	568

(人)

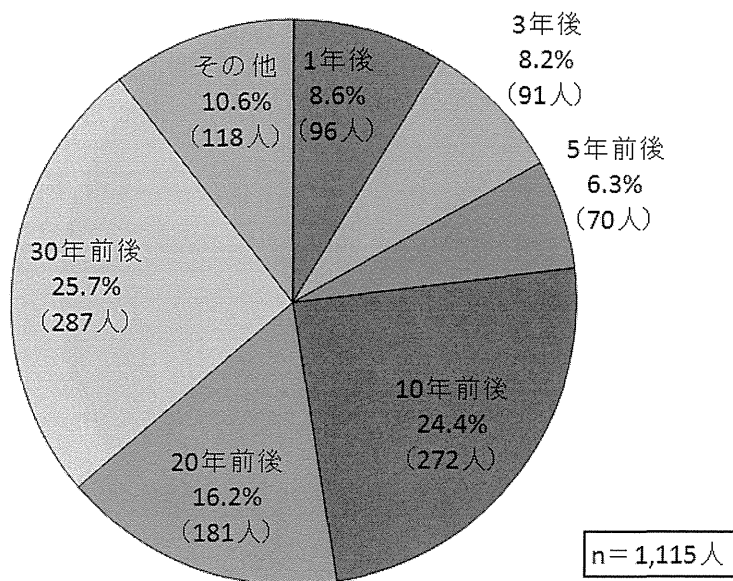
3. ご家族やご親戚が亡くなった場合の平均追悼年数

問7 あなたのご家族やご親戚が亡くなった場合、追悼を平均して何年後までおこないますか。(お答えは1つ)

【全体結果】

平均追悼年数の割合で最も多いのは「30年前後」(25.7%)で、次いで、「10年前後」(24.4%)、「20年前後」(16.2%)となっている。

図 3.1 平均追悼年数



【居住地別】

居住地別では、福岡市の「30年前後」(35.9%)の割合が最も多く、一方、福岡市の「5年前後」(3.1%)が最も少ない。

全体	さいたま市	名古屋市	大阪市	岡山市	福岡市
1,115	226	220	222	224	223

(人)

【続柄別】

続柄別では、10年以上追悼する割合で最も多いのは長女(72.5%)で、一方、長男以外(59.8%)が最も少ない。

全体	長男	長男以外	長女	長女以外
1,115	502	179	298	136

(人)

【墓地の所有別】

墓地の所有別では、特に大きな差は見られない。

全体	市内に所有している	市外に所有している	所有していない
1,115	277	270	568

(人)

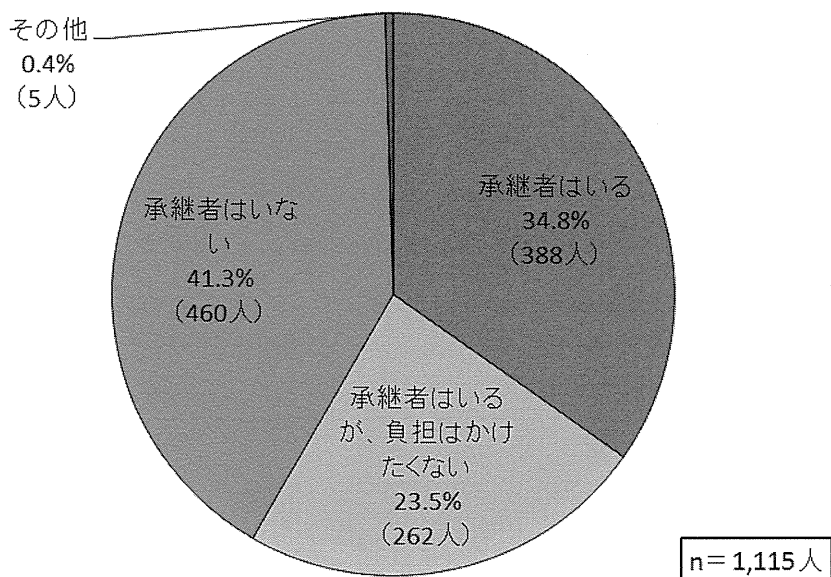
4. 墓地の承継者の有無

問8 あなたの世帯には墓地の承継者がいますか。(お答えは1つ)

【全体結果】

墓地の承継者の有無の割合では、「承継者はいる」と「承継者はいるが、負担はかけたくない」を合わせて58.3%が承継者がいると答えている。

図 4.1 墓地の承継者の有無



【居住地別】

居住地別では、特に大きな差は見られない。

全体	さいたま市	名古屋市	大阪市	岡山市	福岡市
1,115	226	220	222	224	223

(人)

【続柄別】

続柄別では、特に大きな差は見られない。

全体	長男	長男以外	長女	長女以外
1,115	502	179	298	136

(人)

【墓地の所有別】

墓地の所有別では、所有していないの「承継者はいない」(56.7%)の割合が最も多く、次いで、市内に所有しているの「承継者はいる」(54.9%)、市外に所有しているの「承継者はいる」(41.5%)となっている。

全体	市内に所有している	市外に所有している	所有していない
1,115	277	270	568

(人)

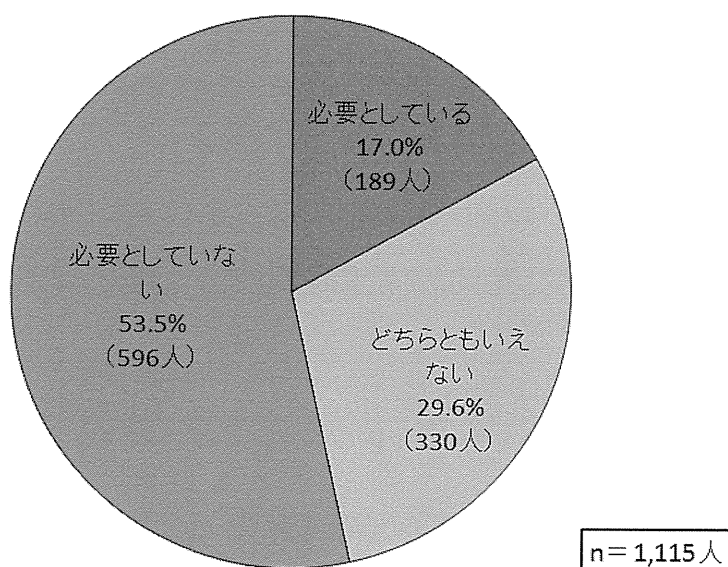
5. お墓の必要度

問9 現在、あなたの世帯はお墓を必要としていますか。(お答えは1つ)

【全体結果】

お墓の必要度の割合では、「必要としていない」(53.5%)が最も多く、次いで、「どちらともいえない」(29.6%)、「必要としている」(17.0%)となっている。

図 5.1 お墓の必要度



【居住地別】

居住地別では、「必要としている」の割合が最も多いのは岡山市(22.3%)となっていて、「必要としない」では名古屋市(55.9%)が最も多い。

全体	さいたま市	名古屋市	大阪市	岡山市	福岡市
1,115	226	220	222	224	223

(人)

【続柄別】

続柄別では、「必要としている」の割合が最も多いのは長男(18.5%)となっていて、「必要としない」では長女以外(61.8%)となっている。

全体	長男	長男以外	長女	長女以外
1,115	502	179	298	136

(人)

【墓地の所有別】

墓地の所有別では、「必要としている」の割合が最も多いのは市内に所有している(22.7%)となっていて、一方、所有していない(13.4%)が最も少ない。

全体	市内に所有している	市外に所有している	所有していない
1,115	277	270	568

(人)

6. 希望するお墓の形態

問10 お墓はどのような形式のものがよいですか。良いと思う形式を3位までお答えください。
(お答えはそれぞれ1つ)

【全体結果】

希望するお墓の形態で1位から3位の合計の割合で見ると、最も多いのは「和型」(81.0%)で、次いで、「芝生・洋型」(56.1%)、「洋型」(52.9%)となっている。1位で最も多いのは「和型」(65.1%)で、2位では「洋型」(27.5%)、3位では「芝生・洋型」(21.7%)となっている。

図 6.1 希望するお墓の形態

		1位	2位	3位	1位～3位の計
1	「和型」	65.1% (123人)	9.0% (17人)	6.9% (13人)	81.0%
2	「合葬型」	5.3% (10人)	11.1% (21人)	5.3% (10人)	21.7%
3	「芝生・洋型」	7.9% (15人)	26.5% (50人)	21.7% (41人)	56.1%
4	「樹木葬型」	3.2% (6人)	4.8% (9人)	7.9% (15人)	15.9%
5	「洋型」	4.8% (9人)	27.5% (52人)	20.6% (39人)	52.9%
6	「納骨壇型」	10.1% (19人)	7.9% (15人)	14.8% (28人)	32.8%
7	「芝生・プレート型」	2.1% (4人)	7.9% (15人)	10.6% (20人)	20.6%
8	「壁型」	1.6% (3人)	5.3% (10人)	12.2% (23人)	19.0%

【居住地別】

居住地別では、各地域全てで「和型」を1位と回答しているが、2位と3位の回答では、さいたま市は「芝生・洋型」(33.3%)・「洋型」(25.0%)で、名古屋市は「芝生・洋型」(27.3%)・「洋型」(33.3%)で、大阪市は「芝生・洋型」(35.5%)・「芝生・プレート型」(41.9%)で、岡山市は「洋型」(40.0%)、「芝生・洋型」/「納骨壇型」(20.0%)で、福岡市は「洋型」(30.8%)・「納骨壇型」(20.5%)となっている。

表 1.1 希望するお墓の形態 (居住地別)

		1位	2位	3位	1位～3位の計
さいたま市 対象者:36人	1 「和型」	52.8%	11.1%	11.1%	75.0%
	2 「合葬型」	5.6%	8.3%	8.3%	22.2%
	3 「芝生・洋型」	11.1%	33.3%	16.7%	61.1%
	4 「樹木葬型」	5.6%	11.1%	2.8%	19.4%
	5 「洋型」	13.9%	19.4%	25.0%	58.3%
	6 「納骨壇型」	8.3%	-	13.9%	22.2%
	7 「芝生・プレート型」	2.8%	11.1%	11.1%	25.0%
	8 「壁型」	-	5.6%	11.1%	16.7%
名古屋市 対象者:33人	1 「和型」	72.7%	6.1%	6.1%	84.8%
	2 「合葬型」	-	24.2%	6.1%	30.3%
	3 「芝生・洋型」	6.1%	27.3%	15.2%	48.5%
	4 「樹木葬型」	3.0%	-	12.1%	15.2%
	5 「洋型」	-	15.2%	33.3%	48.5%
	6 「納骨壇型」	15.2%	15.2%	9.1%	39.4%
	7 「芝生・プレート型」	-	6.1%	12.1%	18.2%
	8 「壁型」	3.0%	6.1%	6.1%	15.2%
大阪市 対象者:31人	1 「和型」	74.2%	9.7%	3.2%	87.1%
	2 「合葬型」	12.9%	6.5%	3.2%	22.6%
	3 「芝生・洋型」	3.2%	35.5%	41.9%	80.6%
	4 「樹木葬型」	-	6.5%	-	6.5%
	5 「洋型」	-	25.8%	25.8%	51.6%
	6 「納骨壇型」	3.2%	9.7%	6.5%	19.4%
	7 「芝生・プレート型」	3.2%	-	6.5%	9.7%
	8 「壁型」	3.2%	6.5%	12.9%	22.6%
岡山市 対象者:50人	1 「和型」	78.0%	8.0%	6.0%	92.0%
	2 「合葬型」	8.0%	10.0%	2.0%	20.0%
	3 「芝生・洋型」	2.0%	22.0%	20.0%	44.0%
	4 「樹木葬型」	2.0%	2.0%	6.0%	10.0%
	5 「洋型」	4.0%	40.0%	16.0%	60.0%
	6 「納骨壇型」	6.0%	8.0%	20.0%	34.0%
	7 「芝生・プレート型」	-	6.0%	14.0%	20.0%
	8 「壁型」	-	4.0%	16.0%	20.0%
福岡市 対象者39人	1 「和型」	46.2%	10.3%	7.7%	64.1%
	2 「合葬型」	-	7.7%	7.7%	15.4%
	3 「芝生・洋型」	17.9%	17.9%	17.9%	53.8%
	4 「樹木葬型」	5.1%	5.1%	17.9%	28.2%
	5 「洋型」	5.1%	30.8%	7.7%	43.6%
	6 「納骨壇型」	17.9%	7.7%	20.5%	46.2%
	7 「芝生・プレート型」	5.1%	15.4%	7.7%	28.2%
	8 「壁型」	2.6%	5.1%	12.8%	20.5%

対象者:人/回答:%

【続柄別】

続柄別では、各続柄全てで「和型」を1位と回答しているが、2位と3位の回答では、長男は「芝生・洋型」(30.1%)・「洋型」(22.6%)で、長男以外は「洋型」(29.0%)・「芝生・洋型」(29.0%)で、長女は「洋型」(27.9%)・「芝生・洋型」(25.6%)で、長女以外は「芝生・洋型」/「洋型」/「芝生・プレート型」(22.7%)・「芝生・洋型」・「洋型」・「納骨壇型」(22.7%)となっている。

表 1.2 希望するお墓の形態 (続柄別)

		1位	2位	3位	1位～3位の計
長男 対象者:93人	1 「和型」	71.0%	8.6%	7.5%	87.1%
	2 「合葬型」	4.3%	7.5%	6.5%	18.3%
	3 「芝生・洋型」	4.3%	30.1%	17.2%	51.6%
	4 「樹木葬型」	1.1%	5.4%	6.5%	12.9%
	5 「洋型」	6.5%	28.0%	22.6%	57.0%
	6 「納骨壇型」	11.8%	6.5%	14.0%	32.3%
	7 「芝生・プレート型」	1.1%	5.4%	10.8%	17.2%
	8 「壁型」	-	8.6%	15.1%	23.7%
長男以外 対象者:31人	1 「和型」	58.1%	12.9%	9.7%	80.6%
	2 「合葬型」	6.5%	12.9%	3.2%	22.6%
	3 「芝生・洋型」	9.7%	19.4%	29.0%	58.1%
	4 「樹木葬型」	6.5%	3.2%	6.5%	16.1%
	5 「洋型」	6.5%	29.0%	19.4%	54.8%
	6 「納骨壇型」	9.7%	6.5%	16.1%	32.3%
	7 「芝生・プレート型」	3.2%	12.9%	3.2%	19.4%
	8 「壁型」	-	3.2%	12.9%	16.1%
長女 対象者:43人	1 「和型」	62.8%	9.3%	4.7%	76.7%
	2 「合葬型」	9.3%	18.6%	4.7%	32.6%
	3 「芝生・洋型」	11.6%	25.6%	25.6%	62.8%
	4 「樹木葬型」	-	7.0%	11.6%	18.6%
	5 「洋型」	2.3%	27.9%	16.3%	46.5%
	6 「納骨壇型」	7.0%	9.3%	11.6%	27.9%
	7 「芝生・プレート型」	2.3%	2.3%	18.6%	23.3%
	8 「壁型」	4.7%	-	7.0%	11.6%
長女以外 対象者:22人	1 「和型」	54.5%	4.5%	4.5%	63.6%
	2 「合葬型」	-	9.1%	4.5%	13.6%
	3 「芝生・洋型」	13.6%	22.7%	22.7%	59.1%
	4 「樹木葬型」	13.6%	-	9.1%	22.7%
	5 「洋型」	-	22.7%	22.7%	45.5%
	6 「納骨壇型」	9.1%	13.6%	22.7%	45.5%
	7 「芝生・プレート型」	4.5%	22.7%	4.5%	31.8%
	8 「壁型」	4.5%	4.5%	9.1%	18.2%

対象者:人/回答:%

【墓地の所有別】

墓地の所有別では、全てで「和型」を1位と回答しているが、2位と3位の回答では、市内に所有しているは「芝生・洋型」/「洋型」(30.2%)・「洋型」(25.4%)で、市外に所有しているは「洋型」(34.0%)・「芝生・洋型」(24.0%)で、所有していないは「芝生・洋型」(27.6%)・「芝生・洋型」/「洋型」(19.7%)となっている。

表 1.3 希望するお墓の形態（墓地の所有別）

		1位	2位	3位	1位～3位の計
市内に所有している 対象者:63人	1 「和型」	73.0%	6.3%	7.9%	87.3%
	2 「合葬型」	3.2%	12.7%	1.6%	17.5%
	3 「芝生・洋型」	3.2%	30.2%	22.2%	55.6%
	4 「樹木葬型」	6.3%	3.2%	6.3%	15.9%
	5 「洋型」	6.3%	30.2%	25.4%	61.9%
	6 「納骨壇型」	6.3%	4.8%	14.3%	25.4%
	7 「芝生・プレート型」	-	4.8%	9.5%	14.3%
	8 「壁型」	1.6%	7.9%	12.7%	22.2%
市外に所有している 対象者:50人	1 「和型」	64.0%	12.0%	8.0%	84.0%
	2 「合葬型」	4.0%	8.0%	4.0%	16.0%
	3 「芝生・洋型」	10.0%	20.0%	24.0%	54.0%
	4 「樹木葬型」	-	6.0%	6.0%	12.0%
	5 「洋型」	8.0%	34.0%	16.0%	58.0%
	6 「納骨壇型」	12.0%	10.0%	20.0%	42.0%
	7 「芝生・プレート型」	2.0%	4.0%	14.0%	20.0%
	8 「壁型」	-	6.0%	8.0%	14.0%
所有していない 対象者:76人	1 「和型」	59.2%	9.2%	5.3%	73.7%
	2 「合葬型」	7.9%	11.8%	9.2%	28.9%
	3 「芝生・洋型」	10.5%	27.6%	19.7%	57.9%
	4 「樹木葬型」	2.6%	5.3%	10.5%	18.4%
	5 「洋型」	1.3%	21.1%	19.7%	42.1%
	6 「納骨壇型」	11.8%	9.2%	11.8%	32.9%
	7 「芝生・プレート型」	3.9%	13.2%	9.2%	26.3%
	8 「壁型」	2.6%	2.6%	14.5%	19.7%

対象者:人/回答:%

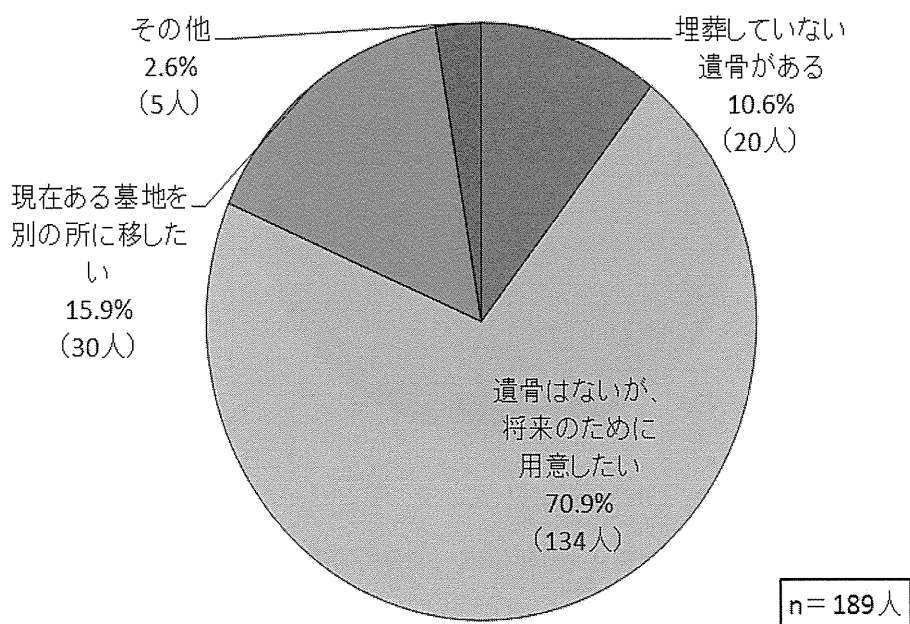
7. お墓が必要な理由

問11 お墓が必要な理由として最もあてはまるものをお選びください。(お答えは1つ)

【全体結果】

お墓を必要としている189人の必要理由の割合では、「遺骨はないが、将来のために用意したい」(70.9%)が最も多く、次いで、「現在ある墓地を別の所に移したい」(15.9%)、「埋葬していない遺骨がある」(10.6%)となっている。

図 7.1 お墓が必要な理由



【居住地別】

居住地別では、「埋葬していない遺骨がある」で最も多いのは大阪市(19.4%)で、「遺骨はないが、将来のために用意したい」では岡山市(76.0%)で、「現在ある墓地を別の所に移したい」では福岡市(23.1%)となっている。

全体	さいたま市	名古屋市	大阪市	岡山市	福岡市
189	36	33	31	50	39

(人)

【続柄別】

続柄別では、「遺骨はないが、将来のために用意したい」は長女(83.7%)・長男以外(80.6%)に対して長女以外(68.2%)・長男(62.4%)となっている。「現在ある墓地を別の所に移したい」は長女以外(22.7%)・長男(21.5%)に対して長男以外(9.7%)・長女(4.7%)となっている。

全体	長男	長男以外	長女	長女以外
189	93	31	43	22

(人)

【墓地の所有別】

墓地の所有別では、「遺骨はないが、将来のために用意したい」は所有していない(85.5%)が最も多く、「現在ある墓地を別の所に移したい」は市外に所有しているが最も多くなっている。

全体	市内に所有している	市外に所有している	所有していない
189	63	50	76

(人)

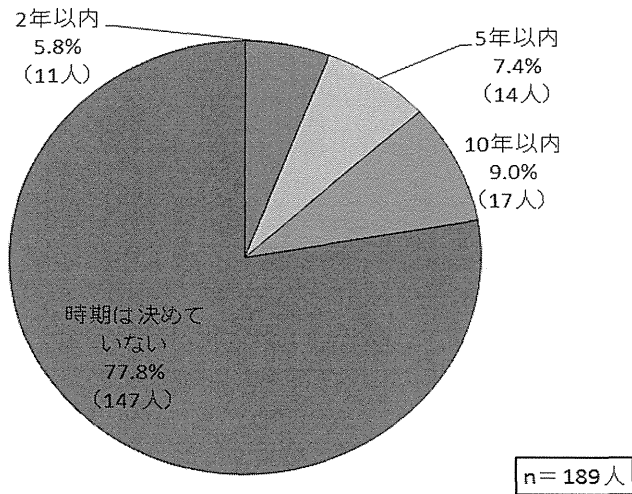
8. お墓を必要とする時期

問12 お墓を必要とする時期はいつ頃ですか。(お答えは1つ)

【全体結果】

お墓を必要としている 189 人の必要時期の割合では、「時期は決めていない」(77.8%) が最も多く、次いで、「10 年以内」(9.0%)、「5 年以内」(7.4%) となっている。

図 8.1 お墓を必要とする時期



【居住地別】

居住地別では、「2 年以内」・「5 年以内」・「10 年以内」の合計で最も多いのは福岡市 (38.4%) となっている。

全体	さいたま市	名古屋市	大阪市	岡山市	福岡市
189	36	33	31	50	39

(人)

【続柄別】

居住地別では、「2 年以内」・「5 年以内」・「10 年以内」の合計で最も多いのは長男以外 (38.7%) となっていて、一方、長女 (11.6%) が最も少ない。

全体	長男	長男以外	長女	長女以外
189	93	31	43	22

(人)

【墓地の所有別】

墓地の所有別では、「2 年以内」・「5 年以内」・「10 年以内」の合計で最も多いのは所有していない (28.9%) となっていて、一方、市外に所有している (14.0%) が最も少ない。

全体	市内に所有している	市外に所有している	所有していない
189	63	50	76

(人)

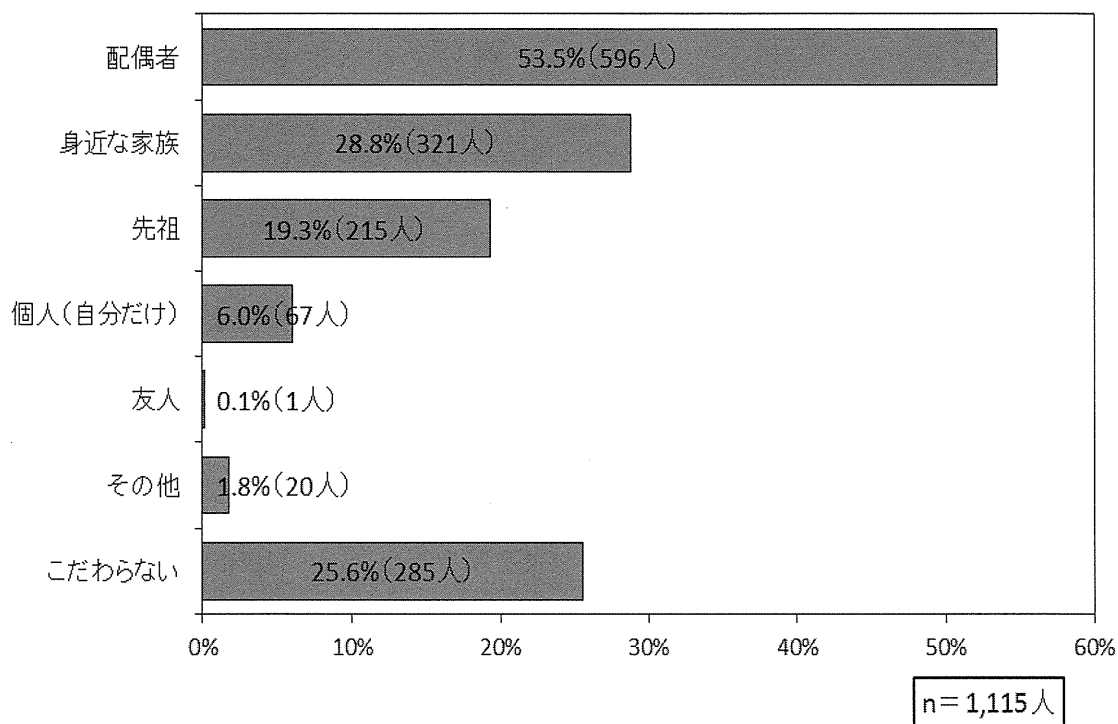
9. お墓と一緒にいる人

問14 あなたは、お墓にどのような人と一緒にいるかを考えていますか。あてはまる人をすべてお選びください。
(お答えはいくつでも)

【全体結果】

お墓にどのような人と一緒にいるかについては、「配偶者」(53.5%)が最も多く、次いで、「身近な家族」(28.8%)、「こだわらない」(25.6%)となっている。

図 9.1 お墓と一緒にいる人



【居住地別】

居住地別では、大阪市は「配偶者」(43.7%)・「身近な家族」(24.3%)・「先祖」(16.7%)は他の地区の割合よりも少ないが、「個人(自分だけ)」(8.1%)・「こだわらない」(34.2%)の割合は多い。

表 9.1 お墓と一緒にいる人(居住地別)

	対象者	さいたま市	名古屋市	大阪市	岡山市	福岡市
対象者	1115	226	220	222	224	223
配偶者	596	57.5%	51.4%	43.7%	59.4%	55.2%
身近な家族	321	31.9%	25.9%	24.3%	27.7%	34.1%
先祖	215	21.2%	16.8%	16.7%	22.8%	18.8%
個人(自分だけ)	67	4.0%	5.5%	8.1%	5.8%	6.7%
友人	1	-	0.5%	-	-	-
その他	20	1.3%	1.4%	2.7%	1.8%	1.8%
こだわらない	285	23.9%	28.6%	34.2%	19.6%	21.5%

対象者:人/回答:%

【続柄別】

続柄別では、長男は「配偶者」(57.0%)・「身近な家族」(30.5%)・「先祖」(24.7%)は他の続柄の割合よりも多いが、「個人(自分だけ)」は長女以外(8.8%)、「こだわらない」は長男以外(34.1%)の割合が最も多い。

表 9.2 お墓と一緒にいる人(続柄別)

	対象者	長男	長男以外	長女	長女以外
対象者	1115	502	179	298	136
配偶者	596	57.0%	50.3%	48.7%	55.1%
身近な家族	321	30.5%	25.1%	30.2%	24.3%
先祖	215	24.7%	16.2%	12.4%	18.4%
個人(自分だけ)	67	4.8%	5.6%	7.0%	8.8%
友人	1	-	-	0.3%	-
その他	20	1.2%	-	4.0%	1.5%
こだわらない	285	24.3%	34.1%	25.5%	19.1%

対象者:人/回答:%

【墓地の所有別】

墓地の所有別では、市内に所有しているは「配偶者」(62.1%)・「身近な家族」(37.2%)・「先祖」(30.3%)は他の地区の割合よりも多く、所有していないは「個人(自分だけ)」(7.6%)・「こだわらない」(33.8%)の割合が他よりも多い。

表 9.3 お墓と一緒にいる人(墓地の所有別)

	全体	市内に所有している	市外に所有している	所有していない
全体	1115	277	270	568
配偶者	596	62.1%	61.9%	45.2%
身近な家族	321	37.2%	34.1%	22.2%
先祖	215	30.3%	29.3%	9.2%
個人(自分だけ)	67	4.3%	4.4%	7.6%
友人	1	0.4%	-	-
その他	20	2.5%	1.9%	1.4%
こだわらない	285	15.2%	18.9%	33.8%

対象者:人/回答:%

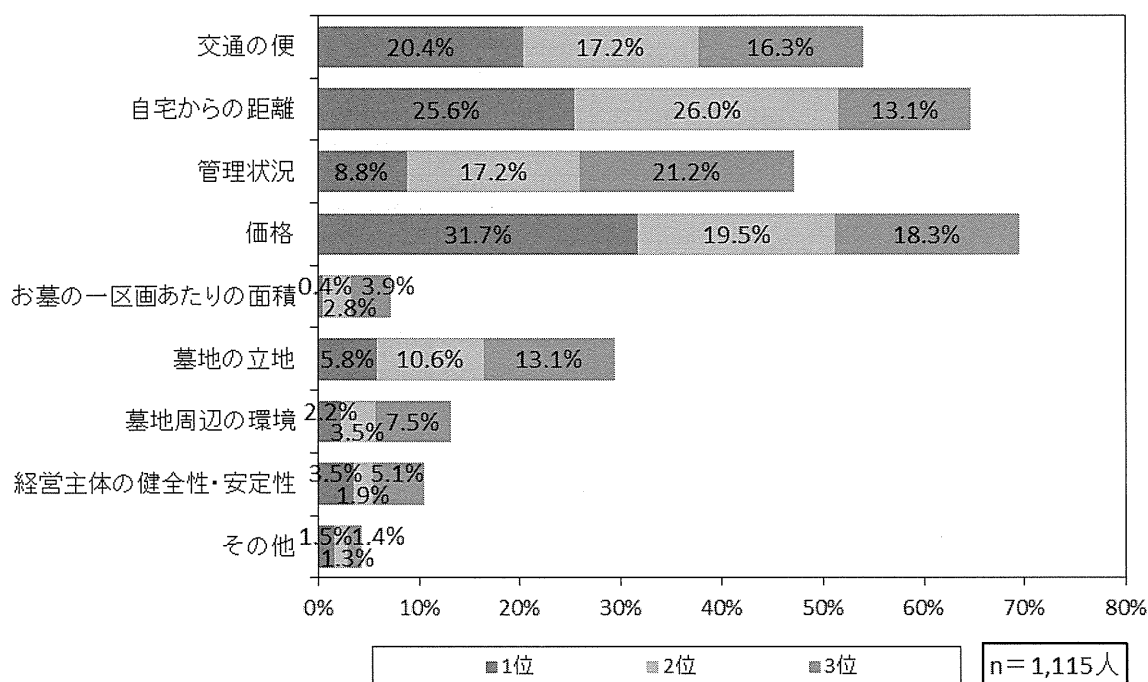
10. お墓を選ぶ時に考慮・基準にする点

問15 あなたが、お墓を選ぶ、または新たに選ぶとしたら、考慮・基準とする点について優先する順位をお答えください。(お答えはそれぞれ1つ)

【全体結果】

お墓を選ぶ時に考慮・基準にする点で1位から3位の合計の割合で見ると、最も多いのは「価格」(69.5%)で、次いで、「自宅からの距離」(64.7%)、「交通の便」(54.0%)となっている。1位で最も多いのは「価格」(31.7%)で、2位では「自宅からの距離」(26.0%)、3位では「管理状況」(21.2%)となっている。

図 10.1 お墓を選ぶ時に考慮・基準にする点



	1位	2位	3位	1位～3位の計
1 交通の便	20.4% (228人)	17.2% (192人)	16.3% (182人)	54.0%
2 自宅からの距離	25.6% (285人)	26.0% (290人)	13.1% (146人)	64.7%
3 管理状況	8.8% (98人)	17.2% (192人)	21.2% (236人)	47.2%
4 価格	31.7% (354人)	19.5% (217人)	18.3% (204人)	69.5%
5 お墓の一区画あたりの面積	0.4% (5人)	2.8% (31人)	3.9% (44人)	7.2%
6 墓地の立地	5.8% (65人)	10.6% (118人)	13.1% (146人)	29.5%
7 墓地周辺の環境	2.2% (24人)	3.5% (39人)	7.5% (84人)	13.2%
8 経営主体の健全性・安定性	3.5% (39人)	1.9% (21人)	5.1% (57人)	10.5%
9 その他	1.5% (17人)	1.5% (15人)	1.4% (16人)	4.3%

【居住地別】

居住地別では、岡山市以外は「価格」を1位と回答しているが、2位と3位の回答では、さいたま市は「自宅からの距離」(26.1%)・「管理状況」(22.6%)で、名古屋市は「自宅からの距離」(28.2%)・「管理状況」(18.6%)で、大阪市は「自宅からの距離」(27.5%)・「交通の便」(23.0%)で、岡山市は「価格」(24.1%)・「墓地の立地」(20.1%)で、福岡市は「自宅からの距離」(26.5%)・「管理状況」(23.8%)となっている。

表 10.1 お墓を選ぶ時に考慮・基準にする点 (居住地別)

		1位	2位	3位	1位~3位の計	
さいたま市 対象者:226人	1	交通の便	20.4%	20.4%	15.5%	56.2%
	2	自宅からの距離	27.9%	26.1%	12.4%	66.4%
	3	管理状況	7.1%	17.3%	22.6%	46.9%
	4	価格	30.5%	19.0%	19.9%	69.5%
	5	お墓の一区画あたりの面積	0.9%	2.2%	5.8%	8.8%
	6	墓地の立地	6.2%	9.3%	11.5%	27.0%
	7	墓地周辺の環境	2.2%	3.1%	6.2%	11.5%
	8	経営主体の健全性・安定性	3.5%	1.8%	5.3%	10.6%
	9	その他	1.3%	0.9%	0.9%	3.1%
名古屋市 対象者:220人	1	交通の便	20.9%	15.5%	15.5%	51.8%
	2	自宅からの距離	23.6%	28.2%	12.7%	64.5%
	3	管理状況	8.2%	16.4%	18.6%	43.2%
	4	価格	36.4%	18.6%	17.7%	72.7%
	5	お墓の一区画あたりの面積	-	3.6%	3.6%	7.3%
	6	墓地の立地	3.6%	11.8%	12.3%	27.7%
	7	墓地周辺の環境	2.3%	2.3%	9.5%	14.1%
	8	経営主体の健全性・安定性	3.2%	1.4%	7.3%	11.8%
	9	その他	1.8%	2.3%	2.7%	6.8%
大阪市 対象者:222人	1	交通の便	23.4%	18.0%	23.0%	64.4%
	2	自宅からの距離	25.2%	27.5%	11.3%	64.0%
	3	管理状況	7.2%	17.6%	21.6%	46.4%
	4	価格	32.4%	15.3%	20.7%	68.5%
	5	お墓の一区画あたりの面積	-	3.6%	1.4%	5.0%
	6	墓地の立地	5.4%	9.0%	9.9%	24.3%
	7	墓地周辺の環境	1.4%	4.5%	6.8%	12.6%
	8	経営主体の健全性・安定性	3.6%	3.2%	4.1%	10.8%
	9	その他	1.4%	1.4%	1.4%	4.1%
岡山市 対象者:224人	1	交通の便	14.7%	17.0%	11.6%	43.3%
	2	自宅からの距離	33.5%	21.9%	13.4%	68.8%
	3	管理状況	8.5%	15.6%	19.2%	43.3%
	4	価格	26.3%	24.1%	17.9%	68.3%
	5	お墓の一区画あたりの面積	0.9%	1.8%	4.0%	6.7%
	6	墓地の立地	8.0%	12.9%	20.1%	41.1%
	7	墓地周辺の環境	2.2%	3.6%	9.4%	15.2%
	8	経営主体の健全性・安定性	4.0%	2.2%	3.6%	9.8%
	9	その他	1.8%	0.9%	0.9%	3.6%
福岡市 対象者:223人	1	交通の便	22.9%	15.2%	16.1%	54.3%
	2	自宅からの距離	17.5%	26.5%	15.7%	59.6%
	3	管理状況	13.0%	19.3%	23.8%	56.1%
	4	価格	33.2%	20.2%	15.2%	68.6%
	5	お墓の一区画あたりの面積	0.4%	2.7%	4.9%	8.1%
	6	墓地の立地	5.8%	9.9%	11.7%	27.4%
	7	墓地周辺の環境	2.7%	4.0%	5.8%	12.6%
	8	経営主体の健全性・安定性	3.1%	0.9%	5.4%	9.4%
	9	その他	1.3%	1.3%	1.3%	4.0%

対象者:人/回答:%